



6月号から3回シリーズで、学校教育目標について書かせていただいています。本校では目指す児童像を「考える 助け合う 思いやる子の育成」とし、それを実現するための教育目標を「自立と責任そして感動感謝」と設定しました。前々回は、「自立」について、前回は「責任」に記述しましたので、今回は最終回で「感動感謝」についてお伝えいたします。

今年度、5, 6年生対象に科学教室を開催しました。講師は、木谷誠治先生です。木谷先生は、金沢市内で長年理科教育に携わっていらっしゃる、たくさんのお子どもたちを理科好きに下さっています。教育委員会の細江教育長のお世話で本校にも指導に来て下さることになりました。内容は、「揚力」についてです。例えば、どのようにしたら飛行機がバランスを保ちながら飛ぶことができるか、と言うようなことを講義と実践を交えながら指導されます。

木谷先生は、長年公立学校で教鞭をとられていただけあって子どもたちの扱いは名人級です。きちんと聞かせる場面、目的意識を持って実験する場面、実験が上手くいかなかった子に対して支援する場面、できた子を褒めちぎる場面、どの局面においても流石としか言いようがない指導技術です。それに加えて、本来ならば専門的で難解な内容を小学生のお子どもたちが興味をもって学習できるように、子どもの実態に合わせかみ砕いて指導なさっています。

90分の授業が終わった後の子どもたちの満足そうな表情をみても、授業全体を張り付いて見たわけではありませんが、とてもいい時間を過ごしたんだと思います。先生ご自身も、子どもたちの授業が終わった時の顔を見るのが楽しみでこの取組を続けているんです、とおっしゃっています。子どもたちも授業が終わると誰に言われるいうまでもなく、自然に先生の周りに集まり、質問をし、指導をして頂いたことにお礼を言います。この姿こそが「感動・感謝」の姿です。この「感動・感謝」の姿に教育活動の集大成があり、私たちが目指しているものなのです。

本校においては、概ね、低学年では「自立」の素地を育み、中学年では「責任」のある行動ができるように鍛え、高学年では「感動」と「感謝」がある教育活動へと導いていきます。令和2年度、3年度の運動会のように、学校全体で短期間に集中して「自立・責任・感動感謝」する姿を追い求めた教育活動もありますが、いずれにせよ、学校生活全体で「自立」「責任」「感動感謝」の段階を意図的・計画的に仕組んで、それぞれの段階でのスキルを確実に身に付けることで理想とする児童像「考える・助け合う・思いやる子」に成長できるようにしていきたいと考えています。ですから、木谷先生の指導力もありますが、高学年の指導の中で「感動・感謝」の姿が見ることができるよう、低学年での「自立」、中学年での「責任」の素地が身に付いているからだと思います。

しかしながら、前回、前々回の校長室だよりの中でもお伝えしましたが、学校だけの指導では決してこのことをなし得ることはできません。当然、保護者の方、地域の方々のご支援・ご指導がないと難しい事が多々ございます。本校の教育方針をご理解して頂き、これまでと同様、皆様方からのご支援を頂ければ、私たちがたいへん心強い限りです。何卒よろしく願いいたします。

令和3年度

# 押水第一小学校運動会

## ふれあい運動会大成功

ホームページからの抜粋

9月11日(土)

早朝からの土砂降りで運動会の開催が危ぶまれましたが、子どもたちの運動会への強い思いが悪い流れを吹き飛ばしてくれたようです。午前7時前には雨が上がり、運動会開催の狼煙の花火が勢いよく打ち上げられました。それに伴って各町内からの軽トラが一斉にグラウンドに入り、いよいよはじまるなあ、という感じがしました。

早朝より、準備に取り掛かって頂いたPTAの役員の方々、各地区の担当の方々には、心より御礼申し上げます。

### 開会式

堂々と行進した選手団の入場です。



全校児童の意欲を高めた選手宣誓でした。



体育委員会がラジオ体操を先導しました。



## 個走

今日は、早朝からの雨の影響で、足元が滑りやすくなっています。ですが、児童は全力で走り抜け、そして、実況にも熱が入りました。



## 団体競技

どの競技も、逆転また逆転のシーソーゲームとなりました。見ている方は、ハラハラドキドキ感満載でした。



## ダンス（1～3年生）

やっぱり、低学年のダンスは可愛くて、思わずにっこりしてしまいます。



1・2・3年生の踊りに合わせて、高学年も場外で参加していました。



## 応援合戦

今年も紅白対抗の応援合戦が華々しく行われました。応援合戦は、競技と言うより、一つのショータイムのようでもあります。

今年は、マスクをつけての応援合戦でしたが、例年に負けなくらいの迫力がありました。



タイヤ奪いは、力と力の勝負があったり、誰もいない間にこっそりと運ぶ姿があったりと見どころ満載でした。



## 縦割り班対抗リレー

闘志みなぎる選手団の入場です。



試合は、抜きつ抜かれつの、これまたドキドキのレースでした。



## 親子競技

仲睦まじい親子の様子をたくさん拝見させていただきました。とても微笑ましかったです。



## 押水音頭

最後はやっぱりこれですね。これがないと終われません。児童・保護者・職員の心が一つになれるひとときでした。



## 閉会式

成績発表 僅差で紅組の勝利でした。

今年度の運動会は、とても見ごたえがありました。白組もあっぱれでした。

体育委員長の閉会の言葉は、参加した人、一人一人の心に響く立派な挨拶でした。



## 記念写真

6年生にとっては、小学校最後の運動会です。小学校の思い出の1ページのひとつになれば幸いです。



## おわりに

PTA役員の皆様、保護者の皆様、本日は、ありがとうございました。おかげさまで、今年の運動会はPTA会長さんのご挨拶のとおり、皆が感動できた運動会として終了できました。

ただ、5月開催予定の運動会が9月の慌ただしい中での開催になったことを大変申し訳なく思います。また、本日、お越し頂けなかった地域の皆様やボランティアの皆様、そして、お爺ちゃん、お婆ちゃん方には、本当に心苦しく思っております。

来年は、コロナの終息を迎え、これまで通りの運動会ができることを切に願っており、地域の皆様方をお招きして、盛大に開催できることを願っています。